

「見沼たんぼの四季」

2012年 9月

さいたま市が政令指定都市へ移行した記念事業の一環としてスタートした花火大会。
3会場に分散して開催。その一の東浦和大間木公園会場は、見沼の自然が広がるロケーション。

去る8月11日、自然が広がる見沼の夜空に華麗な花火が咲き誇る。
早打ちやスターメインなど、約5000発の花火が夜空を華麗に染め上げる。



フィナーレ

スターメイン、夜空に光の花と轟音が響く

先日、毎年「ホタル観賞と音楽の夕べ」を開催しながらホタルの飼育もしている A さんのお宅を訪ね、飼育の様子を見せて頂きました。てっきり小川や池で飼育してるのかと思っていたのですが、全然イメージと違ってました。



↑プラスチック容器中の右側にある土の部分にホタルの幼虫がもぐりこみ蛹になるという。6月に成虫となったので今はほとんどいない。



↑酸欠になるので空気を吹き込む



↑4~5ミリに成長した幼虫、ゴミのように見える。大きいのは、カワニナの身をちぎったもの。



↑容器の中には数えられないほどいるという。



↑カワニナの餌と幼虫を仕分ける作業



カワニナ



「ホタル観賞と音楽の夕べ」2012 開催のお知らせ (終了)

開催日時 2012年7月7日(土) 19:30 ~ (19:00 開場)

開催場所 見沼通船堀公園(通称:竹の子公園)

JR東浦和駅 下車 徒歩5分



最後のフィナーレは、美しいシラサギの飛翔の映像でキマりました。

20時も過ぎ、ようやくホタルが舞い始める時間となりました。この後、通船堀に場所を移し、ホタルをたっぷり観賞していただきました。

写真と文は、

09年の「見沼市民フォーラム」のHPより